

令和6年度農作業安全推進全国会議資料

愛知県における 農作業安全の取組状況

令和7年2月26日(木)

愛知県農業水産局農政部農業経営課

令和 6 年度 愛知県農作業事故ゼロ運動推進事業

目的 ▶ 農作業事故を未然に防止し農作業の安全を確保するため、**事故の実態把握、農作業事故ゼロ運動の実施、研修会の開催**等により農業者全体の意識啓発を図る。

方針 ▶ **「農作業事故は決して他人事ではありません！
みんなで防ごう農作業事故！」**

事業内容 ▶ ①愛知県農作業事故ゼロ運動推進会議の開催
②地域における農作業安全に関する検討
③農作業事故調査の実施
④農作業事故ゼロ運動の実施
⑤農作業安全講習会等の開催

愛知県農作業事故ゼロ運動推進事業

愛知県農作業事故ゼロ運動推進会議

[事故防止対策、推進方法、推進計画等の協議]

愛知県

○農業経営課

[農作業事故調査の実施]

[農作業安全講習会の資料作成]

[啓発リーフレットの作成]

○農業改良普及課

[地域段階における検討]

[市町村からの事故情報把握]

○農業総合試験場

○農業大学校

○J A 愛知中央会

○J A あいち経済連

○J A 共済連

[農作業事故調査の協力]

○J A グループ愛知水田農業経営者協会

○愛知県農業機械商業協同組合

○愛知県農業会議

●農作業事故ゼロ運動の実施

[強化月間：春（4～5月）・夏（7月）・秋（9～10月）]

●農作業安全講習会等の実施

●農作業事故の実態把握と情報共有

●県、市町村、JA等の広報誌での啓発

●農作業安全指導者の育成（指導者向け研修受講）

<農作業事故調査の実施>

1. 農業改良普及課による調査

- ・市町村及び広域連合消防組合の救急部署と連携して調査（県防災安全局長に協力依頼）
- ・市町村から報告を受けた農業改良普及課は、「農作業事故情報提供様式」により農業経営課に報告

2. 農業経営課による調査

- ・JA 共済連の実績に基づき調査（毎年5～6月に前年分の調査を実施）



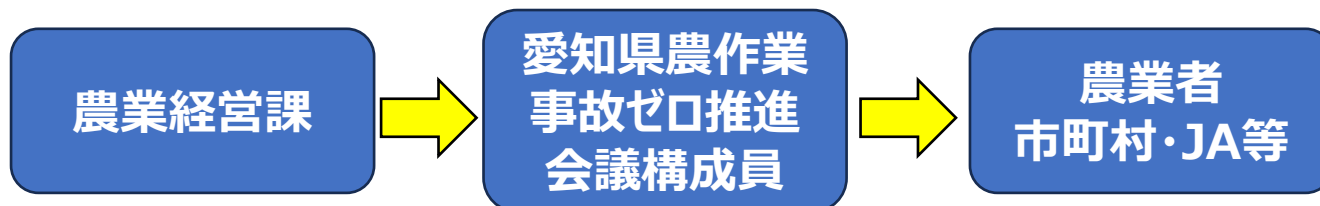
農作業事故情報の活用

農作業事故情報の活用

- 情報収集した農作業事故情報について年齢別や原因別等で分析をして、農作業安全講習会の資料（パワーポイント）やリーフレットを作成

参考資料 啓発リーフレット

- 市町村から農業改良普及課を経由して農業経営課へ報告があった農作業事故情報を報告の都度、エクセル一覧で関係機関・団体へ速報として情報共有、まとめ資料作成



職員間での情報共有
農作業安全講習会等での活用

令和6年農作業事故報告一覧(調査期間 令和6年1月1日～令和6年12月31日)

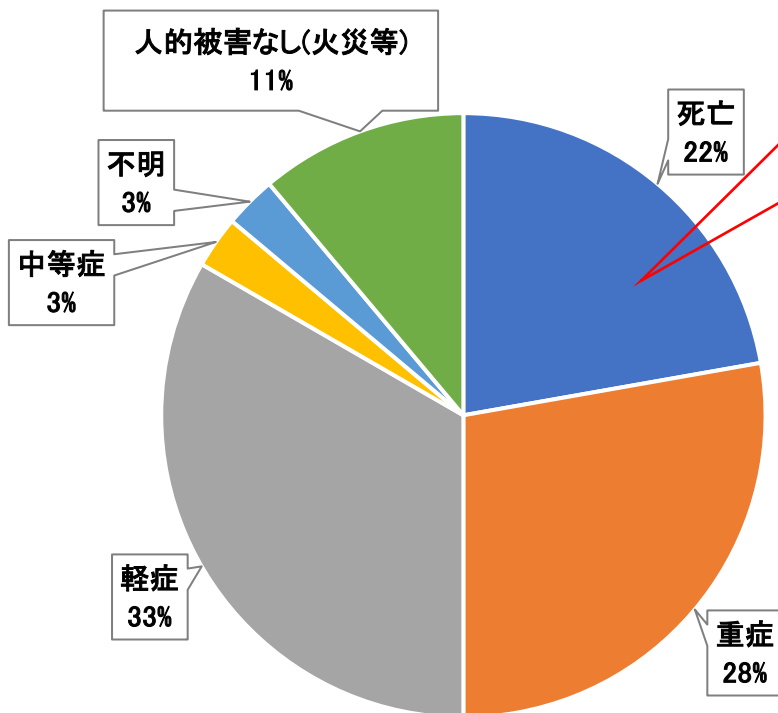
※暦年で整理、事故発生日で整理

NO	事故 発生日	発生時刻	天候	性別	年齢	職業	作目	発生場所 (市町村名)	発生場所 (田・畑等)	地形・見通しの 特徴	機械の種類	事故の状況	事故の原因	診断名	受傷の 程度	備考
1	令和6年1月11日	12:00	くもり	女	64歳	農業	観葉植物	知多市	ビニールハ ウス		—	観葉植物を移動させようとしていた際につまずき転倒した。	不明	顔面打撲	軽症	普及課報告分
2	令和6年1月17日	14:00	晴	女	高齢者	農業	水稻	南知多町	田		—	野焼きの火が作業者に燃え移ったものと思われる。	不明		死亡	普及課報告分
3	令和6年1月17日	10:15	晴	男	35歳	農業	野菜	豊橋市	畑	急傾斜 段差1m程度	トラクター	トラクターで作業中、後退させていたところ畑法面からトラクターごと転落(高さ1メートル)し、左下腿がトラクターの下敷きになった。知人に電話で救護を求め、駆けつけた知人の協力によりトラクターから抜け出したが、左下腿を負傷したため救急要請した。	周囲の確認不足	左下腿打撲	軽症	普及課報告分
4	令和6年1月17日	17:00	晴	男	72歳	農業	不明	稲沢市	ビニールハ ウス		耕耘機	耕耘機を作動中に後退していたところ尻もちをつくように転倒し、ビニールハウスのフレームと耕耘機のボディの間に胸部を挟まれた。 なお、本人は自力で自宅に戻り救急要請したため、機械の詳細な情報等不明。	畑で足を滑らし転倒したため、操作不能になった。	胸部打撲	軽症	普及課報告分
5	令和6年1月30日	11:35	晴	女	68歳	農業	不明	知多市	畑		耕耘機	畑内で作業中に耕耘機に右下腿が挟まれた。	耕耘機を停止しようとしたところボンが巻き込まれ負傷した。	下肢挫創	重症	普及課報告分
6	令和6年2月6日	8:00	晴	女	78歳	農業	キウ	田原市	ビニールハ ウス		ビニールハ ウス側面の 自動開閉装 置	ビニールハウス側面の自動開閉装置に右手が挟まれ、助けを求められた息子が発見する。右手が挟まれ宙吊りになっている状態を確認する。	不明	CPA蘇生後	重症	普及課報告分
7	令和6年3月3日	14:40	晴	女	90歳	農業	不明	津島市	畑		耕耘機	所有地の畑を家庭用電動耕耘機を使い、後方に進みながら土を耕している際に誤って後方に転倒。その拍子で耕耘機の刃に左下腿が巻き込まれ負傷したもの。耕耘機のエンジンは自力で停止。刃が下腿に刺さった状態で救急救助要請。	耕耘機を使い後方に進みながら土を耕している際に誤って後方に転倒。その拍子で耕耘機の刃に左下腿が巻き込まれ負傷したことが原因と推測。	左下腿挫滅	重症	普及課報告分
8	令和6年3月2日	9:20	晴	女	82歳	農業	キャベツ	豊橋市	畑			キャベツが入った段ボールをトラックへ積込む際、地面に置いてあった段ボールにつまづき転倒した。	障害物につまづいた。	右大腿骨頭部骨折	重症	普及課報告分
9	令和6年3月14日	10:40	晴	男	72歳	農業	野菜	稲沢市	畑		葉切断機	畑で葉の切断作業を行っていた。切断機のベルトに緩みがあったため調整しようとしたところ、右手指4本(示指～小指)がベルトのローラー部分に巻き込まれ負傷した。(当時、エンジン作動状態であった。)	・エンジン作動状態で調整を行っていたこと。 ・素手で作業を行っていたこと。	右手指不全切断及び挫創	不明	普及課報告分
10	令和6年3月24日	8:00	雨	女	75歳	農業	大葉	豊橋市	ビニールハ ウス		ビニールハ ウス側面の 自動開閉装 置	自動開閉装置(ビニール巻き上げ機)により巻き上げられた、ビニール及びパイプに何らかの理由で両上肢が巻き込まれ窒息したものとの推測する。家族がハウスに行ったところ巻き込まれ宙吊りになっている被災者を発見した。	鉄パイプで巻き上げられているビニールに、両上肢が巻き込まれ宙吊りになったこと。	不詳の外因死	死亡	普及課報告分

令和6年の農作業事故について (R6.1.1～R6.12.31)

- 令和6年に市町村から県農業改良普及課を通じて報告があった農作業事故は**36件**（前年44件）。
- 事故件数は前年より少ないものの、**死亡事故は8件**（前年4件）で**前年の2倍**。
- 年齢別では**60歳以上が86%**（前年75%）と高齢者の事故割合が極めて高い。

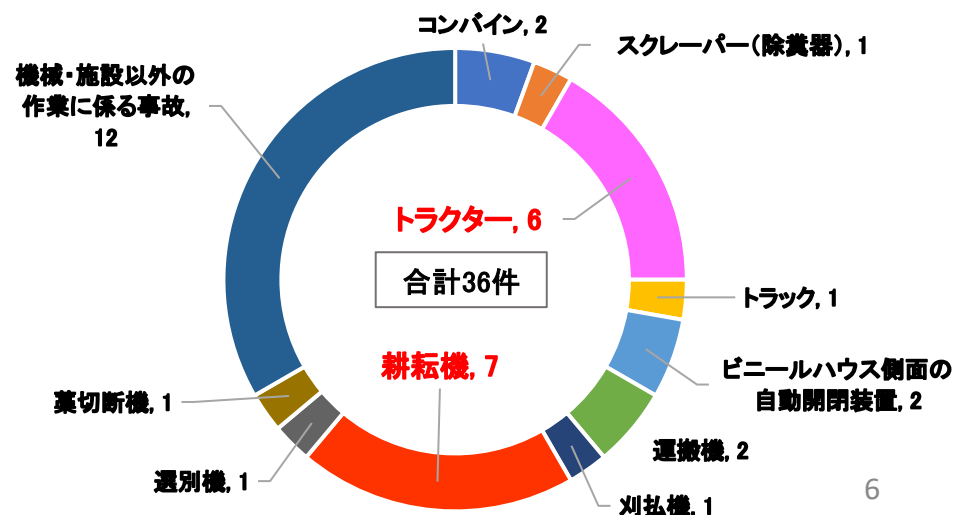
農作業事故の受傷程度(令和6年)



<死亡事故8件の内訳(発生月)>

- ・野焼きの火が作業者に燃え移ったもの：1件（1月）
- ・ハウスのビニール巻き上げ機に巻き込まれたもの：1件（3月）
- ・熱中症（疑い含む）2件（7月、8月）
- ・急に逆回転した耕耘機により後方崖下の道路へ転落：1件（3月）
- ・小型運搬機の運転席と荷台の間に挟まれたもの：1件（9月）
- ・トラクターにより法面下の水路へ転落：1件（10月）
- ・作業中に後退してきたトラックに轢かれたもの：1件（10月）

要因別の事故件数(令和6年) [単位：件]



○農作業安全研修資料や啓発リーフレットは、各地域の農作業安全講習会等※で活用している。

※農業者等が参加する既存の会議、集会、講習会等に農作業安全の要素を付加（＋プラス）した形式で開催するなど、地域の実情に応じて開催する。

令和6年度農作業安全講習会等の開催
（計画）講習会347回、7,165人

○研修資料や啓発リーフレットについては、**具体的事例を多く挙げる**など、**農業者が農作業事故のリスクを自分事**として捉えてもらえるような工夫、**高齢者向け注意喚起**が必要だと考えている。



ご清聴いただき、ありがとうございました

